

# ウエルフェア

# おおわに

 No.182

みんなで築く **あんしん** おおわに



## 児童館カフェへようこそ!!

「いらっしやいませー!  
何になさいますか?」

11月29日(土)に開催した児童館カフェには80名ほどのお客様が来てくださいました。

カフェのメニューは、コーヒーやココアなどの温かい飲み物に、大鰐町連合婦人会の皆様の特製豆腐ドーナツです。

開店前に、お客様をお迎えるために必要な仕事内容やシフトを相談したり、居心地のよいカフェを目指して約束事や店員のマナーなどについても話し合ったりしました。

「最後まで笑顔で仲間と協力し、大変な時には助け合う」を合言葉に、受付や座席案内、注文確認などの接客はもちろんのこと、片付けや洗い物など裏方の仕事まで、一生懸命に頑張っていました。

お客様の来店を心待ちに、心を込めておもてなしをし、お客様に「おいしかったよ」「ありがとう」と温かい言葉をもらうたびに、ますます張り切っていました。

地域の皆様との交流を深めながら、貴重なお仕事体験を楽しむことができました。

今後もこのような機会を大切にしていきたいと思っています。

# 令和8年 新春にあたり



社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会  
会長 山中 一誠

新年、明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、本会の運営及び事業の推進に深いご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

今年の12月に発生した青森県東方沖の地震で、被害やご不便を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震や豪雪を通じて、日頃からの備えと、人々とのつながりの重要性を改めて強く感じております。

さて、大鰐町でも令和7年1月には大雪に見舞われ、日常生活や移動に大きな影響が生まれました。

このような状況の中、本会では、地域の皆様や関係団体、中学生ボランティアのご協力のもと、除雪ボランティア活動を実施いたしました。高齢者世帯や支援を必要とされる方々を中心に、多くのボランティアの皆様が献身的に活動してくださったことに、深く感謝申し上げます。

本会といたしましても、さまざまな事業を行い「みんなで築くあんなおおわに」の実現のため、住民の皆様と共にこれまで以上に着実な歩みを進めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、新年の挨拶いたします。

## 大鰐町社会福祉大会

11月9日（日）、第38回大鰐町社会福祉大会を開催し、町民・関係者合わせて約150名が参加する中、社会福祉の向上に尽力され多大な功績を残された方々を表彰することにより感謝の意を表すことができました。

また、式典の後には、3年目となるよさこいチーム『夢源郷（むげんきょう）』とメインボーカル・MCを務める美香沙さんがショーを行い、皆様盛り上がり上がっていました。



夢源郷の皆様、今年もありがとうございました

### 〔令和7年度受賞者〕

#### ●表彰の部

木田 裕 様(三ツ目内)

油川 美智子 様(大鰐)

工藤 敏子 様(駒木)

佐々木 勇司 様(八幡館)

笹田 真岐子 様(蔵館)

下山 道子 様(森山)

長井 トミ 様(大鰐)

廣島 加代子 様(大鰐)

松田 久男 様(大鰐)

石塚 真理子 様(蔵館)

油川 信子 様(大鰐)

菊池 つる 様(虹貝)

成田 孝昭 様(駒台)

藤田 久雄 様(唐牛)

#### ●感謝の部

大鰐町食生活改善推進員会 様

大鰐町赤十字奉仕団 様

大鰐町読書推進会 様

大鰐町連合婦人会 様

## 大鰐小・社協 福祉&災害ボランティア講座



大鰐町社協では、ボランティア活動や福祉への理解を深めてもらうため、地域の学校と連携して学習を進めています。今年度も大鰐小6年生を対象に、「ボランティアスクール」を行い、福祉体験に加えて災害ボランティアについて学習しました。

体験では、高齢者疑似体験セットを装着し、身体の動かしづらさや見えにくさを実感しました。児童からは「新聞開くとき、おじいちゃんが指をなめるのがわかった!」「体動きづらい、疲れた!休憩」などの声が聞かれ、理解を深めました。

加えて、近年増えている自然災害を踏まえ、避難所等での支援や物資整理などの災害ボランティアの活動も紹介しました。大鰐町の避難所についても学び、自分事として考えることができました。

大鰐町社協は、今後も大鰐町の児童・生徒たちの優しさと実践力を育む取り組みを続けていきます。



一年を無事に過ごせたことに感謝

美味しいおせち料理で

良い年越しを…



一年を無事に過ごせたことに感謝し、新年を迎える準備として、大みそかにおせち料理を食べる習慣があります。大鰐町社協では、民生委員の皆様にご協力をいただき、町内の高齢者の皆様におせち風のお弁当をお届けしました。

今年度もNHK歳末たすけあい助成事業と、大鰐町社会福祉協議会共同募金配分金事業を活用し、自宅でおひとりでも年越しをされる85歳以上の方に、年末におせち弁当をお届けしました。

「毎年楽しみにしてるんだよ。」「去年のお弁当もたいさくも美味しかったじゃ〜」「生きていけばこうやっていいこともあるもんだね。嬉しい。」など喜びの声をたくさんいただきました。

おせちには、健康や長寿を願う意味が込められています。美味しい料理を食べ、心穏やかに新年を迎えていただければ幸いです。令和8年も健康でお過ごしください。

# みんなで築く あんしん おおわに

町民の皆様からご協力いただいた社協会費は、みんなの食堂おおわに、介護用品支給事業、ボランティア事業等さまざまな活動に役立てられています。

大鰐町社協の活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。



## 大鰐町社会福祉協議会の活動紹介

### 【社協の事業】

### 【具体的な活動】

生活  
困窮

- しあわせネットワーク事業
  - たすけあい資金貸付事業
  - 生活福祉資金貸付
  - フードバンク事業
- 他

- みんなの食堂おおわに(月1回開催)



不安  
解消

- 福祉安心電話サービス事業
  - 心配ごと相談事業
  - 除雪ボランティア
- 他

- ふれあいサロン(不定期開催)



生活  
支援

- 放課後児童クラブ
  - 介護用品支給・介護機器貸出事業
  - みんなの食堂事業
  - 日常生活自立支援事業
- 他

- 介護用品支給(毎月1回支給)
- ひとり暮らし高齢者年末おせち配食事業
- 除雪ボランティア(2月頃)



生きがい  
づくり

- 生活支援体制整備事業
  - シルバー人材センター
  - ボランティアセンター
  - 老人クラブ活動等支援
- 他

- 福祉教育「ボランティアスクール」
- 大鰐町に花を咲かせましょう
- 入浴福祉バス

他にもたくさんの事業で地域のつながりづくりを支援しています！





～支え合い、キラキラ輝く町の宝ものを紹介するコーナーです～

今回は、大鰐町の“通いの場”情報をご紹介します。

通いの場	内 容	頻 度	場 所
さわやかシニア教室	・運動 ・脳トレ ・レクリエーション等	◆回数 月2回程度(年25回) ◆曜日 水曜日 ◆時間 13:30～15:00	大鰐町中央公民館
ヨーガサークル	・ヨーガ ・お口の体操	◆回数 週1回 ◆曜日 月曜日 ◆時間 9:30～11:30	大鰐町総合福祉センター
健康サークル	・運動(ストレッチ、ウォーキング、有酸素運動、椅子ヨガ、体操など)	◆回数 週2回 ◆曜日 火曜日・金曜日 ◆時間 10:00～11:30	大鰐町中央公民館
プラザ宿川原 健幸サークル	・運動(アップル体操、アップルストレッチ、筋力アップ体操等) ・レクリエーション	◆回数 週1回 ◆曜日 金曜日 ◆時間 13:30～15:00	宿川原改善センター
童謡を歌う会	・ラジオ体操 ・ウォーキング ・歌(発声・歌唱・合唱)	◆回数 週1回程度 ◆曜日 木曜日 ◆時間 10:00～11:30	大湯会館
ラブリーコーラス	・コーラス	◆回数 週1回 ◆曜日 火曜日 ◆時間 19:00～20:30	大鰐町中央公民館
おおわに ウォーキングクラブ	・運動(ウォーキング)	◆回数 週1回 ◆曜日 日曜日 ◆時間 9:00～11:00	夏季:各地域 冬季:中央公民館
大鰐町 グラウンドゴルフ協会	・グラウンドゴルフ	◆回数 月1回以上(5月～10月)	あじやら常設 グラウンドゴルフ場
ちゃぶ台喫茶	・生け花 ・茶話会	◆回数 月1回(毎月10日) ◆時間 13:00～15:30	大鰐7B(個人宅小屋)
高野新田集いの場	・茶話会	◆回数 週5日 (冬期間のみ、月曜日～金曜日) ◆時間 9:00～15:00	高野新田集会センター
早瀬野集いの場	・茶話会	◆回数 ほぼ毎日 (不定期) ◆時間 10:00～15:00	早瀬野(個人宅小屋)
ふれあいサロン	・趣味活動 ・レクリエーション	◆回数 年7回 ◆曜日 土曜日	大鰐町総合福祉センター
みんなの食堂おおわに	・会食 ・多世代交流	◆回数 月1回 ◆曜日 夏季(金)、冬季(土) ◆時間 夏季(12:00)、冬季(18:00)	大鰐町総合福祉センター
おれんじカフェ (認知症カフェ)	・認知症のお話 ・交流を兼ねたレクリエーション ・軽作業	◆回数 年6回	大鰐町総合福祉センター

◇ どうして、“通いの場”が必要なの？

⇒参加者の健康維持・増進や社会的孤立感の解消、生きがいの創出などたくさんの良い点があります。  
特に高齢者にとっては、フレイル(虚弱)や要介護状態になるリスクの軽減にもつながります。

この他にも『時々集まっておしゃべりしてるよ～、今度こんなイベントやるよ～』などなど、皆様からの情報をお待ちしております。

気になる点、不明点などございましたらお気軽に社協までお問合せください！

～お問合せ先～  
大鰐町社会福祉協議会 TEL:0172-47-5151 担当:福井

大鰐町社会福祉協議会では、下記の貸付事業を行っております。

(詳しいお問い合わせは社協事務局まで)

# 生活福祉資金貸付事業

(債権者：都道府県社協)

対 象 世 帯	次のいずれかに該当し、他からの資金の借入れが困難な場合で、審査の結果、償還が可能で世帯の自立が見込める世帯です。 また、障がい者世帯、高齢者世帯については、借受ける資金がその世帯の障がい者・高齢者のために利用される場合に限ります。 (1) 低所得世帯…世帯の年間所得が、概ね市町村住民税非課税程度の世帯 (2) 障がい者世帯…身体障がい者手帳等の交付を受けている方が属する世帯 (3) 高齢者世帯…65歳以上の高齢者が属する世帯
必要な書類	貸付種類に応じて、申請書・添付書類が異なります。

資金の種類		貸付標準額	据置き期間	償還期限	
総合支援資金	生活支援費	複数世帯 月額20万円以内 ※原則3月(最長12月) 単身世帯 月額15万円以内 ※原則3月(最長12月)	最終貸付日から6月以内	据置期間経過後10年以内	
	住宅入居費	40万円以内			
	一時生活再建費	60万円以内	貸付けの日(生活支援費とあわせて貸し付けている場合には、生活支援費の最終貸付日)から6月以内		
福祉資金	福祉費	580万円以内 資金の目的によって異なります。	貸付けの日(分割による交付の場合には最終貸付日)から6月以内	据置期間経過後20年以内	
	緊急小口資金	10万円以内	貸付けの日から2月以内	据置期間経過後12月以内	
教育支援資金	教育支援費	高 校	月額) 3万5千円以内	卒業後6月以内	据置期間経過後20年以内
		高等専門学校	月額) 6万円以内		
		短期大学	月額) 6万円以内		
		大 学	月額) 6万5千円以内		
		就学支度費	50万円以内		
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	月30万円以内	契約の終了後3月以内	据置期間終了時	
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	生活扶助額の1.5倍以内	契約の終了後3月以内	据置期間終了時	

※ 総合支援資金および緊急小口資金は、すでに就職が内定している場合を除いて、生活困窮者自立支援事業の利用も貸付の要件となります。

# たすけあい資金貸付事業

(債権者：大鰐町社協)

資金の種類	貸付限度額	申請に必要な書類等	
生活資金	一時的な生活費	3万円以内	
福祉資金	自立更生の経費	5万円以内	
療養資金	病気療養の経費	5万円以内	病院の請求書 ※高額療養費と同時貸付はできません
高額療養資金	高額療養費支払の経費	高額療養費支給対象額90%以内	国民健康保険証 病院の請求書
出産資金	出産に要する費用	出産一時金の90%以内	母子手帳
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>利率は無利子となります。</li> <li>償還期限は、貸付の翌月から1年以内となります。</li> <li>経済的自立と生活意欲助長が目的の為、各地区の民生委員からの意見書が必要となります。</li> </ul>		

※たすけあい資金貸付事業は町民からの善意の寄附によって実施しております。

## ❀ 善意の寄付 ❀

- ◆テープ式おむつ、尿取りパッド 【小笠原由昭】
- ◆寄付金 21,198 円 【大鰐囲碁クラブ】
- ◆肌着、防水シート 【小笠原真理】
- ◆マスク、こぎん刺し、檜の芳香剤、人形、キルト壁掛け 【沢田洋子】
- ◆寄付金 4,717 円 【不二やホテル】
- ◆寄付金 69,000 円 【青森みちのく銀行 弘前・南黒地区お取引先合同ゴルフコンペ】
- ◆手作り雑巾 30 枚 【大鰐町赤十字奉仕団】
- ◆お菓子入段ボール4箱・袋入9袋、保存食入段ボール1箱 【(株)マルハン北日本カンパニー】

寄付いただいた皆様誠に  
ありがとうございます。  
当会の事業で効果的に使  
わせていただきます。



## ❀ 福祉活動助成金を活用し「通いの場」を開いてみよう！ ❀

社会福祉協議会では、地域の通いの場に助成金として1回3,000円を助成いたします。

手続きは申請書1枚記入で完了です。通いの場開催の目的で使用できます。(チラシの印刷代、会場灯油代、お茶菓子代など) 開催内容などに不安がある場合は社協が応援に駆け付けます。レクリエーション用具の貸出しや職員・ボランティア派遣等…

気になる方は、まずは電話で下記までお問合せください。

大鰐町社会福祉協議会 ☎47-5151 (担当 福井・工藤)

### 編集後記

皆様あげましておめでとうございます。  
今年も社協をよろしく願いました。  
さて、今回は新年ということもあり、通常  
の事業報告の他に、「社協ってどういった事  
業をやってるか」を掲載しました。  
普段社協とは何をしているところか、なか  
なかなからない部分があるかと思えます。  
これを機に、社協とはどんなことをしてい  
るのかを知っていただけたらなと感じてお  
ります。

### 投稿歓迎

「ウェルフェアおおわに」へのご要望や掲載  
記事の内容につきましては左記までご連絡くだ  
さい。

#### 【編集発行】

社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会

住所 青森県南津軽郡大鰐町

大字蔵館字川原田37-6

(総合福祉センター内)

電話 0172-47-5151

FAX 0172-47-5153

そのほか社協に関する情報は  
ホームページに掲載しています



この広報紙は、皆様からの「社協会費」と「共同募金配分金（赤い羽根募金）」の一部により発行しています。